

動機づけ面接 トレーニングビデオ日本版(導入編)

定価2000円(送料込)

動機づけ面接(Motivational Interviewing, MI)とはクライアント中心かつ目的志向的な面接のスタイルによってクライアントのアンビバレンスを探り、それを解消する方向に行動の変化を促していく技術です。依存症に対する行動療法の介入研究の中で、カウンセラーの面接スタイルの違いが治療成績に大きな影響を与えることがわかりました。優れた結果を残したカウンセラーの面接スタイルを1991年にMillerとRollnickがまとめて動機づけ面接と呼ぶようになりました。MIのやり方の原則は、共感、矛盾を広げる、言い争いを避ける、抵抗を手玉にする、セルフエフィカシーをサポートする、としてまとめられています。また面接での話し方が4つの戦略としてまとめられています。これらは、開かれた質問、是認、聞き返し、サマライズです。これらを学ぶためには実際の場面を見ることが役立ちます。このビデオはMIの5つの原則と4つの戦略を、それぞれに分けてデモンストレーションしたものです。これを通して見ることでMIの基本を学ぶことができます。



- 第1章 動機づけ面接とは
- 第2章 自己動機付け発言、チェンジトークについて
- 第3章 五つの原則
- 第4章 四つの戦略
- 第5章 チェンジトークを引き出す
- 第6章 トレーニングの方法
(実際の面接場面の例 喫煙習慣のある20代の男性)